

2020年3月26日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

## **日興アセット、「アジアにおける最優秀株式 ETF 運用会社」に選出** ～「ETF エクスプレス アワード 2020」にて、10 度目の受賞～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのほど、機関投資家や投資アドバイザー向けの上場投資信託(ETF)の世界的な情報サイト「ETF エクスプレス」による「ETF エクスプレスアワード 2020」において、「アジアにおける最優秀株式 ETF 運用会社」に選出されました。この賞の受賞は、11 年間で 10 度目となります。

日興アセットの ETF センター長である今井幸英は、今回の受賞について「大変光栄です。2010 年の初受賞以来、2012 年を除いて連続受賞させていただいたのは日興アセットの ETF 商品開発及びそれに関連するサービスが高く評価いただいていることの証左かと思えます。2019 年に関しては、5 月に日中 ETF コネクトがスタートし、弊社の ETF「上場インデックスファンド 225」に投資する中国パートナー企業である E Fund 社の ETF が上海証券取引所に上場されました。また、6 月には国内投資家の嗜好にあった小口投資が可能な J リート(不動産投資信託)ETF「上場 J リート(ミニ)」を東京証券取引所に、10 月には日興アセットのシンガポール現地法人が組成したグローバルインターネット ETF を香港証券取引所に上場しました。さらに投資家の利便を高めるために、弊社グループ会社が ETF の取引状況を見守り、状況によってはマーケットメイカーや指定参加者との取引を調整する専担者を配置して、弊社の ETF をより適正な価格で売買執行していただけるようにしました。今後も、引き続きお客様のニーズに沿った利便性の高い商品開発とサービスの充実を図って参ります」と述べています。

日興アセットの ETF 事業はアジアで第 2 位、世界で第 10 位の規模を誇り\*、2019 年の 1 年間には約 6500 億円の資金が流入したことを受け、ETF の運用資産残高合計は 8.8 兆円を超えています(2019 年 12 月末時点)。また、日興アセットは、国内株式、外国株式、外国債券、国内リート、外国リートなど、様々なアセットクラスの幅広い ETF 商品を提供する数少ない資産運用会社の 1 つです。

「ETF エクスプレスアワード」は、各評価部門において、商品の革新性や運用実績、一貫性、専門知識、透明性に基づき、最も優れた ETF 運用会社を選出するもので、投資家、資産運用会社、投資アドバイザー、販売会社、およびその他の業界関係者によるカテゴリー毎の投票を中心に行われます。投票による評価が最も高かった企業に対して ETF エクスプレス社の編集チームが最終レビューを実施し、最終的に受賞企業が決定します。

以上

\*ETF 調査会社「ETFIGI」調べ 2019 年 12 月末時点

※当該評価は過去の運用実績が評価されたもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。

## ■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

## ■手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

〈お申込時、ご換金時にご負担いただく費用〉

購入時手数料	上限4.4%(税抜4.0%)
換金手数料	上限1.1%(税抜1.0%)
信託財産留保額	上限0.6%

〈信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用〉

信託報酬(年率)	上限3.045%(税抜2.95%)
----------	-------------------

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用	組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬 など
-------	---

※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ■その他の留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが弊社の運用する投資信託についてお伝えすることを目的として作成した販売用資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

60年に及ぶ実績を誇り、約30の国・地域から集まる人材を世界11カ国・地域に擁して、約200名<sup>\*</sup>の運用プロフェッショナルが約26.8兆円<sup>\*\*</sup>の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計400社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

\* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

\*\* 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2019年12月末現在のデータ。

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会